





平成27年6月15日 発行 第51号 (毎月15日発行)

http://www.library.pref.kagoshima.jp

Tel: 099-224-9511

鹿児島県立図書館の"今(ナウ)"をお知らせし,図書館と利用者を結ぶ情報紙です。

鹿児島県立図書館

# ホットの1 「館長講演会」について

今年は、薩摩藩英国留学生派遣150周年の記念すべき年です。そこで、県立図書館では、当館が 所蔵している貴重資料の中から、「薩摩藩英国留学生」に関する資料を展示します。

また、展示資料にまつわる「館長講演会」も行います。

### 貴重資料紹介展示

○期間:6月17日(水)~7月24日(金)

○会場:県立図書館1階正面玄関ロビー

### 講演会

〇日時: 7月4日(土) 13時30分~15時25分

○会場:県立図書館1階大研修室 ○講師:県立図書館長 原口 泉

○演題:英国使節団のミッション ~五代友厚を中心に~

定員180人です。

定員になりしだい 締め切ります。



薩摩藩英国留学生

※ 講演会の参加申込方法

県立図書館内に置いてある申込書を直接カウンターに提出するか、FAX送信、又は電話で申し込んでください。県立図書館のホームページにも掲載してあります。

(TEL 099-224-9515 FAX 099-224-5824)

# ホットの2 学習室の利用について

県立図書館の学習室は3人掛けでの利用時で366席あります。中学生以上の県民が自学自習をする場として利用することができます(小学生以下は,児童文化室内の「参考室」を御利用ください。)。

毎日の利用状況については、県立図書館ホームページのトップページ(中央上部)の「**〇月〇日**(**〇**) 現在の学習室の利用状況」をクリックすると現在の空席状況が分かるようになっています。(2人掛けの場合、240席でほぼ満席となります。)

また,学習室内での飲食は閲覧室と同様にできませんので,学習室前の休憩コーナーや1階休憩室を御利用ください。

なお、学習室内へは荷物を持ち込むことができますが、お帰りの際は、 忘れ物がないように御注意ください。忘れ物については、毎週火曜日に、 その前週分を交番に届けています。



#### 《一般書》6月12日(金)

- 〇『ドファララ門』山下洋輔/著 晶文社
- 〇『トットひとり』黒柳徹子/著 新潮社
- ○『頂点への道』 錦織圭・秋山英宏/著 文藝春秋
- ○『本で床は抜けるのか』西牟田靖/著 本の雑誌社
- ○『過ぎ去りし王国の城』宮部みゆき/著

KADOKAWA

#### 《児童書》6月23日(火)

- ○『ふりかえりおじさん』 安西水丸/著 復刊ドットコム
- ○『森の本やさん』 肥田美代子/作 小泉るみ子/絵 文研出版
- 〇『戦争と平和のものがたり 2』 西本鶏介/編 ポプラ社
- 〇『医者になりたい』 島田和子/作 新日本出版社
- 〇『自分で考える勇気』 御子柴善之/著 岩波書店

# 催し物の御案内

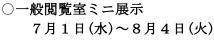
# ○児童文化室夏休みミニ展示6月23日(火)~8月30日(日)

「自由研究、図書館におまかせ!」 自由研究に役立つ本、夏休みの 課題を解決する本を紹介します。



○児童文化室ミニ展示 6月23日(火)~7月22日(水) 「この人に学ばる!」

「この人に学ぼう!」 いろいろな分野の人の伝記 を紹介します。



「空を見上げてみよう」 天文現象, 気象など, 宇宙 や空に思いを馳せる本を紹介 します。



小松帯刀



### 児童文化室では,毎月テーマに合わせたミニ展示 を行っています。

図書館職員のつぶやき

ある利用者がミニ展示コーナーの本を借りられる際に、「この本を孫に借りていこうと思って。今はこの『しんかんせん』がお気に入りなの。」とおっしゃいました。話を伺うと、お孫さんが2歳の時からずっと読み聞かせをされていらっしゃるとのこと。「今では孫がこのバッグを見ただけで『今度は何の本を借りてきたの?何の本読んでくれるの?』と言うんですよ。」と、借りた本をバッグに入れながら嬉しそうに話をしてくださいました。

県立図書館の本が、お孫さんとお祖母様がひとと きを過ごす架け橋になっているのだなと思うと、こ ちらも嬉しい気持ちになりました。

毎月入れ替えているミニ展示コーナーの本も,多 くの方々に利用していただきたいなあと思うことで した。

### 県立図書館に届いた

今回紹介していただいた宝本は、ジェイドナビ・ジン著 深川明日美翻訳の『あかいハリネズミ』 (リトルモア) です。

息子が絵本で初めて号泣したのが、このお話です。私が絵本を読んでいると、息子は布団を頭からかぶり、声を出して泣いてしまいました。まだ「誰がお月様のスイッチをつけるの?」などと、あどけない質問をする5歳の子どもには早かったのかな?と当時は思いました。

でも、息子が大きくなり悲しみに出会った時には、ハリネズミのように悲しみを乗り越えて、本当の優しさや大切なものを見つけて欲しいと願っています。「あかいハリネズミ」は、今でも5歳のあどけない息子の姿を思い出させてくれる我が家の大切な宝本です。





## 図書館クイズ



主人公まこちゃんのじどうしゃに, どうぶつたちが「のせてのせて」とやってきます。 いちばんさいしょに「のせてのせて」とやってきたのはだれだったでしょうか?

\*ヒント\* みみのながいどうぶつだよ!

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化学にある箱に、7月12日(日)までに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。

前回の答えは「はし」でした。たくさんの御応募ありがと うございました。

## 図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	±
6 月			1 6	17★	1 8	1 9	20◆
	<u>21</u>	2 2	2 3	24★	<b>(2)</b>	2 6	2 7
	<u>28</u>	2 9	(3)				
7 月				1★	2	3	4
	<u>5</u>	6	7	8★	9	1 0	1 1
	<u>12</u>	1 3	1 4	15			

○ 開館時間 火曜日~土曜日:9時~21時※ 児童文化室は19時まで

日曜日・祝日 (*斜字体*) : 9時~17時

は,休館日。

- ★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日 15時30分~16時)。
- ◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日 14時~)。
- 一) は,一般閲覧室新着図書の日(6月30日,7月15日【予定】)。
  - □は、児童文化室新着図書の日(6月23日)。